

厚生労働省 資料

資料 2 - 1

第 102 回薬剤師国家試験の合格発表について 1

資料 2 - 2

第 103 回薬剤師国家試験の実施について 15

資料 2 - 3

患者のための薬局ビジョン推進事業について 23

資料 2 - 4

健康サポート薬局について 27

報道関係者 各位

平成 29 年 3 月 28 日

【照会先】

医薬・生活衛生局総務課

課長補佐 安川 孝志(内線 2711)

課長補佐 茂木 匡哉(内線 2714)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2377

第102回薬剤師国家試験の合格発表を行いました

本日、厚生労働省は、平成29年2月25日及び26日に実施した、第102回薬剤師国家試験の合格者を発表しました。

(概要)

	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
全 体	14,701名	13,243名	9,479名	71.58%
新卒者	9,417名	8,291名	7,052名	85.06%

(資料)

1. 第102回薬剤師国家試験の結果について
2. 第102回薬剤師国家試験合格基準及び正答について
3. 第102回薬剤師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

(参考資料)

1. 試験回次別合格者数の推移
2. 第102回薬剤師国家試験 都道府県別合格者数
3. 第102回薬剤師国家試験 大学別合格者数

第102回薬剤師国家試験の結果について

平成29年2月25日、26日実施
平成29年3月28日 合格発表

(1) 男女別合格率①

区 分	総 数	男		女	
出 願 者	14,701名	6,175名	(42.00%)	8,526名	(58.00%)
受 験 者	13,243名	5,435名	(41.04%)	7,808名	(58.96%)
合 格 者	9,479名	3,690名	(38.93%)	5,789名	(61.07%)
合 格 率	71.58%	67.89%		74.14%	

(2) 男女別合格率②

区 分	総 数	男		女		
6年制 新卒	出願者	9,417名	3,677名	(39.05%)	5,740名	(60.95%)
	受験者	8,291名	3,167名	(38.20%)	5,124名	(61.80%)
	合格者	7,052名	2,692名	(38.17%)	4,360名	(61.83%)
	合格率	85.06%	85.00%		85.09%	
6年制 既卒	出願者	4,736名	2,168名	(45.78%)	2,568名	(54.22%)
	受験者	4,515名	2,020名	(44.74%)	2,495名	(55.26%)
	合格者	2,295名	939名	(40.92%)	1,356名	(59.08%)
	合格率	50.83%	46.49%		54.35%	
その他 (旧4年制 卒、受験資 格認定者)	出願者	548名	330名	(60.22%)	218名	(39.78%)
	受験者	437名	248名	(56.75%)	189名	(43.25%)
	合格者	132名	59名	(44.70%)	73名	(55.30%)
	合格率	30.21%	23.79%		38.62%	

(3) 設置主体別合格率

区 分	総 数	国立	公立	私立	その他	
6年制 新卒	出願者	9,417名	477名	220名	8,720名	—
	受験者	8,291名	469名	217名	7,605名	—
	合格者	7,052名	438名	201名	6,413名	—
	合格率	85.06%	93.39%	92.63%	84.33%	—
6年制 既卒	出願者	4,736名	67名	34名	4,635名	—
	受験者	4,515名	62名	29名	4,424名	—
	合格者	2,295名	36名	15名	2,244名	—
	合格率	50.83%	58.06%	51.72%	50.72%	—
その他 (旧4年制 卒、受験資 格認定者)	出願者	548名	119名	37名	391名	1名
	受験者	437名	109名	36名	291名	1名
	合格者	132名	66名	20名	46名	0名
	合格率	30.21%	60.55%	55.56%	15.81%	0.00%
合計	出願者	14,701名	663名	291名	13,746名	1名
	受験者	13,243名	640名	282名	12,320名	1名
	合格者	9,479名	540名	236名	8,703名	0名
	合格率	71.58%	84.38%	83.69%	70.64%	0.00%

第102回薬剤師国家試験合格基準及び正答について

平成29年3月28日
厚生労働省医薬・生活衛生局

1. 第102回薬剤師国家試験の合格基準

以下のすべての基準を満たした者を合格とする。

- ・全問題の得点が434点以上
- ・必須問題について、全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上

(注) 配点は1問2点(682点満点)

2. 試験問題正答

必須問題【問No.1～90】

一般問題(薬学理論問題)
【問No.91～195】

1日目①

問No	科目	正答
1	物理	2
2	物理	2
3	物理	2
4	物理	4
5	物理	1
6	化学	1
7	化学	4
8	化学	3
9	化学	1
10	化学	2
11	生物	5
12	生物	4
13	生物	1
14	生物	2
15	生物	5
16	衛生	3
17	衛生	1
18	衛生	4
19	衛生	3
20	衛生	5
21	衛生	4
22	衛生	5
23	衛生	3
24	衛生	2
25	衛生	2
26	薬理	3
27	薬理	4
28	薬理	2
29	薬理	1
30	薬理	5

問No	科目	正答
31	薬理	2
32	薬理	1
33	薬理	2
34	薬理	5
35	薬理	4
36	薬理	2
37	薬理	4
38	薬理	1
39	薬理	3
40	薬理	2
41	薬剤	4
42	薬剤	1
43	薬剤	2
44	薬剤	3
45	薬剤	3
46	薬剤	2
47	薬剤	2
48	薬剤	2
49	薬剤	4
50	薬剤	4
51	薬剤	2
52	薬剤	3
53	薬剤	3
54	薬剤	4
55	薬剤	2
56	病態	1
57	病態	2
58	病態	4
59	病態	3
60	病態	5

問No	科目	正答
61	病態	4
62	病態	2
63	病態	1
64	病態	4
65	病態	3
66	病態	1
67	病態	4
68	病態	4
69	病態	2
70	病態	4
71	法規	5
72	法規	4
73	法規	1
74	法規	5
75	法規	5
76	法規	4
77	法規	4
78	法規	2
79	法規	3
80	法規	5
81	実務	1
82	実務	1
83	実務	5
84	実務	3
85	実務	4
86	実務	2
87	実務	5
88	実務	3
89	実務	3
90	実務	1

1日目②

問No	科目	正答
91	物理	3 -
92	物理	2 5
93	物理	1 4
94	物理	2 -
95	物理	2 -
96	物理	1 3
97	物理	4 -
98	物理	1 4
99	物理	1 2
100	物理	2 4
101	化学	1 -
102	化学	5 -
103	化学	3 -
104	化学	4 -
105	化学	2 -
106	化学	3 4
107	化学	2 5
108	化学	1 -
109	化学	2 3
110	化学	1 5
111	生物	3 4
112	生物	1 3
113	生物	2 3
114	生物	1 4
115	生物	1 2
116	生物	2 -
117	生物	3 5
118	生物	1 2
119	生物	1 5
120	生物	1 4

問No	科目	正答
121	衛生	2 4
122	衛生	1 5
123	衛生	3 5
124	衛生	2 4
125	衛生	4 5
126	衛生	5 -
127	衛生	3 5
128	衛生	2 5
129	衛生	2 3
130	衛生	3 5
131	衛生	3 5
132	衛生	1 5
133	衛生	2 3
134	衛生	2 -
135	衛生	2 4
136	衛生	1 3
137	衛生	3 5
138	衛生	3 4
139	衛生	1 2
140	衛生	3 5
141	法規	1 2
142	法規	1 2
143	法規	5 -
144	法規	4 5
145	法規	3 4
146	法規	3 5
147	法規	1 4
148	法規	2 -
149	法規	1 4
150	法規	4 5

一般問題(薬学実践問題)【問No.196~345】

1日目③

問No	科目	正答
151	薬理	1 4
152	薬理	3 5
153	薬理	2 3
154	薬理	1 4
155	薬理	3 4
156	薬理	1 3
157	薬理	3 5
158	薬理	1 2
159	薬理	2 3
160	薬理	1 2
161	薬理	4 5
162	薬理	1 4
163	薬理	3 5
164	薬理	1 5
165	薬剤	1 3
166	薬剤	6 -
167	薬剤	3 -
168	薬剤	5 -
169	薬剤	1 5
170	薬剤	1 -
171	薬剤	5 -
172	薬剤	2 4
173	薬剤	4 5
174	薬剤	3 -
175	薬剤	4 -
176	薬剤	1 5
177	薬剤	1 3
178	薬剤	2 4
179	薬剤	4 -
180	病態	1 -
181	病態	1 2
182	病態	3 4
183	病態	1 5
184	病態	1 4
185	病態	2 5
186	病態	3 5
187	病態	2 5
188	病態	4 -
189	病態	4 -
190	病態	5 -
191	病態	3 5
192	病態	2 4
193	病態	2 -
194	病態	5 -
195	薬理	3 -

2日目①

問No	科目	正答
196	実務	3 -
197	物理	2 -
198	実務	3 -
199	物理	4 5
200	実務	1 -
201	物理	1 -
202	実務	1 -
203	物理	4 -
204	実務	1 4
205	化学	3 -
206	実務	3 5
207	化学	1 -
208	実務	3 -
209	化学	4 -
210	実務	1 2
211	化学	3 4
212	実務	1 3
213	化学	1 2
214	実務	1 4
215	生物	2 4
216	実務	4 -
217	生物	2 -
218	生物	1 2
219	実務	3 -
220	実務	2 3
221	生物	2 5
222	実務	2 -
223	物理	1 4
224	実務	1 3
225	生物	3 4
226	実務	2 4
227	衛生	3 -
228	実務	1 3
229	衛生	1 3
230	実務	3 5
231	衛生	4 5
232	実務	2 3
233	衛生	1 2
234	実務	5 -
235	衛生	5 -
236	実務	1 4
237	衛生	2 4
238	実務	1 5
239	衛生	3 4
240	実務	2 5
241	衛生	2 5
242	実務	4 5
243	衛生	2 3
244	実務	1 3
245	衛生	1 4

2日目②

問No	科目	正答
246	実務	5 -
247	薬理	1 4
248	実務	3 5
249	薬理	4 -
250	実務	1 -
251	薬理	4 -
252	実務	4 -
253	薬理	2 3
254	薬理	1 -
255	実務	1 5
256	実務	1 4
257	薬理	2 5
258	実務	1 4
259	薬理	1 -
260	実務	4 -
261	薬理	3 4
262	実務	3 -
263	薬理	4 -
264	薬理	2 4
265	実務	1 3
266	薬剤	5 -
267	実務	4 -
268	実務	4 -
269	薬剤	3 4
270	薬剤	1 5
271	実務	5 -
272	実務	3 5
273	薬剤	2 -
274	実務	4 -
275	薬剤	2 -
276	薬剤	2 -
277	実務	1 5
278	実務	1 4
279	薬剤	3 4
280	薬剤	2 5
281	実務	2 5
282	実務	1 -
283	薬剤	2 5
284	実務	1 4
285	薬剤	1 4

2日目③

問No	科目	正答
286	病態	3 4
287	実務	2 4
288	実務	解なし
289	病態	3 5
290	病態	2 5
291	実務	5 -
292	病態	4 5
293	実務	4 5
294	病態	2 4
295	実務	3 4
296	実務	1 -
297	病態	1 5
298	病態	2 4
299	実務	1 3
300	実務	5 -
301	病態	5 -
302	実務	1 5
303	病態	3 -
304	病態	4 -
305	実務	3 -
306	実務	5 -
307	法規	5 -
308	実務	2 4
309	法規	1 3
310	実務	解なし
311	法規	2 4
312	実務	3 -
313	法規	3 -
314	実務	3 -
315	法規	1 4
316	実務	2 5
317	法規	解なし
318	実務	2 4
319	法規	2 4
320	実務	4 5
321	法規	4 -
322	法規	3 -
323	実務	3 5
324	実務	1 -
325	法規	2 5
326	実務	解なし
327	実務	1 -
328	実務	2 3
329	実務	2 -
330	実務	3 5

問No	科目	正答
331	実務	5 -
332	実務	1 -
333	実務	3 4
334	実務	2 4
335	実務	5 -
336	実務	4 5
337	実務	3 -
338	実務	3 -
339	実務	2 4
340	実務	4 -
341	実務	1 4
342	実務	2 -
343	実務	2 -
344	実務	5 -
345	実務	1 4

第102回薬剤師国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

2日目③【一般問題（薬学実践問題）】 問288

問288-289 38歳女性。肺結核と腰痛に対して以下の薬剤を服用していた。今回、同じ薬剤が処方されたが、最近、「新聞が読みにくくなった」などの視力障害を訴えた。

(処方1)

リファンピシнкаプセル 150 mg 1回3カプセル (1日3カプセル)
1日1回 朝食前 14日分

(処方2)

イソニアジド錠 100 mg 1回3錠 (1日3錠)
ピラジナミド原末 1回1.5g (1日1.5g)
エタンブトール塩酸塩錠 250 mg 1回3錠 (1日3錠)
1日1回 朝食後 14日分

(処方3)

ロキソプロフェン Na 錠 60 mg 1回1錠
腰痛時 5回分 (5錠)

問288 (実務)

この視力障害との関連性が疑われる薬物はどれか。2つ選べ。

- 1 リファンピシン
- 2 イソニアジド
- 3 ピラジナミド
- 4 エタンブトール塩酸塩
- 5 ロキソプロフェン Na

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理由

設問が不明確で正解が得られないため。

2日目③【一般問題（薬学実践問題）】 問 310

問 310-311 52歳男性。胃痛、胸やけの症状を訴え、医薬品を薬局に買いに来た。

問 310（実務）

薬剤師がこの男性にすすめる医薬品として正しいのはどれか。2つ選べ。なお、表記は1回の服用量とする。（ ）内は1日の服用回数を示す。

- 1 (2回) ラニチジン塩酸塩 126 mg ケイ酸アルミン酸マグネシウム 500 mg
酸化マグネシウム 200 mg 水酸化アルミナマグネシウム 400 mg
【第一類医薬品】
- 2 (3回) アズレンスルホン酸ナトリウム 6 mg L-グルタミン 900 mg
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム 600 mg ロートエキス 30 mg
炭酸水素ナトリウム 1800 mg 重質炭酸マグネシウム 180 mg
沈降炭酸カルシウム 540 mg
【第二類医薬品】
- 3 (3回) ビフィズス菌 6 mg ラクトミン 6 mg アスコルビン酸 166.67 mg
リボフラビン 2 mg ピリドキシン塩酸塩 4 mg
【第三類医薬品】
- 4 (3回) ロートエキス 3倍散 60 mg タンニン酸ベルベリン 100 mg
シャクヤク乾燥エキス 24 mg
【第二類医薬品】
- 5 (1回) 赤ブドウ葉乾燥エキス混合物 450 mg
【要指導医薬品】

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理 由

選択肢が不適切で正解が得られないため。

2日目③【一般問題（薬学実践問題）】 問 317

問 317（法規・制度・倫理）

この漬物製造工場は、近くの薬局から劇物である塩酸と次亜塩素酸ナトリウムを購入していた。薬局及び漬物製造工場におけるこれらの劇物の取扱いに関する記述として、適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1 薬局で販売するためには、毒物又は劇物の販売業（毒物劇物販売業）の登録を受けなければならない。
- 2 薬局で販売する場合、漬物製造工場の購入者の氏名及び住所を確認した後でなければ交付してはならない。
- 3 漬物製造工場の責任者は、薬局から購入した劇物の名称と数量を帳簿に記載しなければならない。
- 4 漬物製造工場では、貯蔵する場所に「医薬用外」及び「劇物」の文字を表示しなければならない。
- 5 漬物製造工場で廃棄する場合は、中和等により劇物に該当しないものにしなければならない。

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理 由

設問・選択肢が不明確で正解が得られないため。

2日目③【一般問題（薬学実践問題）】 問 326

問 326 輸液の調製依頼があった。生理食塩液、塩化カルシウム注射液（0.5 mol/L）、塩化カリウム液（1.0 mol/L）、50 w/v%ブドウ糖注射液及び注射用水を使って調製する時、必要量として適切な組合せはどれか。1つ選べ。塩化ナトリウム及びブドウ糖の式量は、それぞれ、58.5 及び 180 とする。

以下の電解質を含む輸液を調製する。

Na⁺ 77 mEq

Ca²⁺ 3 mEq

K⁺ 20 mEq

Cl⁻ 100 mEq

浸透圧を 300 mOsm/L に調整し、総量を 1 L とする。

	生理食塩液	塩化カルシウム注射液 (0.5 mol/L)	塩化カリウム液 (1.0 mol/L)	50 w/v% ブドウ糖注射液	注射用水
1	250.4	3.0	20.0	100.2	626.4
2	250.4	3.0	10.0	50.9	685.7
3	250.4	6.0	10.0	50.9	682.7
4	500.7	6.0	10.0	100.2	383.1
5	500.7	3.0	20.0	50.9	425.4
6	500.7	6.0	20.0	100.2	373.1

単位は mL

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理 由

設問が不適切で正解が得られないため。

試験回次別合格者数の推移

平成29年3月28日
厚生労働省医薬・生活衛生局

試験回次	合 計			6 年 制 新 卒			6 年 制 既 卒			そ の 他		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
97 (24年)	9,785	8,641	88.31	8,583	8,182	95.33	—	—	—	1,202	459	38.19
98 (25年)	11,288	8,929	79.10	9,661	8,221	85.09	896	605	67.52	731	103	14.09
99 (26年)	12,019	7,312	60.84	8,822	6,219	70.49	2,517	1,003	39.85	680	90	13.24
100 (27年)	14,316	9,044	63.17	8,446	6,136	72.65	5,260	2,794	53.12	610	114	18.69
101 (28年)	14,949	11,488	76.85	8,242	7,108	86.24	6,185	4,201	67.92	522	179	34.29
102 (29年)	13,243	9,479	71.58	8,291	7,052	85.06	4,515	2,295	50.83	437	132	30.21

(参考)第83回～第96回の合格者数

試験回次	合 計			新 卒			そ の 他		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
83 (10年)	11,530	8,387	72.74	8,548	7,010	82.01	2,982	1,377	46.18
84 (11年)	11,739	9,051	77.10	8,506	7,328	86.15	3,233	1,723	53.29
85 (12年)	11,529	9,213	79.91	8,620	7,625	88.46	2,909	1,588	54.59
86 (13年)	10,683	8,108	75.90	8,208	6,901	84.08	2,475	1,207	48.77
87 (14年)	11,148	9,009	80.81	8,367	7,412	88.59	2,781	1,597	57.43
88 (15年)	10,850	8,802	81.12	8,345	7,387	88.52	2,505	1,415	56.49
89 (16年)	11,048	8,653	78.32	8,504	7,349	86.42	2,544	1,304	51.26
90 (17年)	11,590	9,781	84.39	8,626	8,047	93.29	2,964	1,734	58.50
91 (18年)	11,046	8,202	74.25	8,455	7,200	85.16	2,591	1,002	38.67
92 (19年)	12,112	9,154	75.58	8,791	7,525	85.60	3,321	1,629	49.05
93 (20年)	13,773	10,487	76.14	10,025	8,652	86.30	3,748	1,835	48.96
94 (21年)	15,189	11,301	74.40	10,733	9,106	84.84	4,456	2,195	49.26
95 (22年)	6,720	3,787	56.35	1,318	523	39.68	5,402	3,264	60.42
96 (23年)	3,274	1,455	44.44	155	52	33.55	3,119	1,403	44.98

第102回薬剤師国家試験 都道府県別合格者数

平成29年3月28日
厚生労働省医薬・生活衛生局

都道府県名	合格者数
北海道	402
青森県	108
岩手県	97
宮城県	202
秋田県	67
山形県	63
福島県	139
茨城県	178
栃木県	152
群馬県	157
埼玉県	559
千葉県	577
東京都	968
神奈川県	666
新潟県	189
富山県	51
石川県	81
福井県	38
山梨県	74
長野県	131
岐阜県	144
静岡県	219
愛知県	475
三重県	128

都道府県名	合格者数
滋賀県	150
京都府	191
大阪府	695
兵庫県	516
奈良県	150
和歌山県	59
鳥取県	40
島根県	33
岡山県	104
広島県	245
山口県	109
徳島県	69
香川県	68
愛媛県	98
高知県	74
福岡県	373
佐賀県	63
長崎県	96
熊本県	149
大分県	66
宮崎県	82
鹿児島県	115
沖縄県	69
計	9,479

※合格証書の都道府県別送付枚数である。

第102回薬剤師国家試験 大学別合格者数

平成29年3月28日
厚生労働省医薬・生活衛生局

学校番号	大学名	総数				6年制卒業生								その他(旧4年制卒業生・受験資格認定者)			
						新卒				既卒							
		出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
10	北海道大学	39	37	33	89.19	30	30	29	96.67	6	5	3	60.00	3	2	1	50.00
11	東北大学	35	35	25	71.43	20	20	17	85.00	4	4	1	25.00	11	11	7	63.64
12	千葉大学	56	54	45	83.33	44	44	42	95.45	2	1	0	0.00	10	9	3	33.33
13	東京大学	12	11	7	63.64	6	6	6	100.00	—	—	—	—	6	5	1	20.00
15	富山大学	73	71	60	84.51	57	57	52	91.23	9	7	5	71.43	7	7	3	42.86
16	金沢大学	44	42	40	95.24	36	36	36	100.00	1	1	1	100.00	7	5	3	60.00
17	京都大学	40	37	29	78.38	31	30	26	86.67	3	3	0	0.00	6	4	3	75.00
18	大阪大学	33	33	28	84.85	23	23	22	95.65	4	4	2	50.00	6	6	4	66.67
19	岡山大学	51	50	43	86.00	38	38	35	92.11	8	7	5	71.43	5	5	3	60.00
20	広島大学	45	45	42	93.33	35	35	33	94.29	6	6	6	100.00	4	4	3	75.00
21	徳島大学	59	58	51	87.93	39	38	38	100.00	4	4	2	50.00	16	16	11	68.75
22	九州大学	41	40	37	92.50	28	28	28	100.00	2	2	1	50.00	11	10	8	80.00
23	長崎大学	58	56	47	83.93	34	33	31	93.94	9	9	6	66.67	15	14	10	71.43
24	熊本大学	77	71	53	74.65	56	51	43	84.31	9	9	4	44.44	12	11	6	54.55
国立計		663	640	540	84.38	477	469	438	93.39	67	62	36	58.06	119	109	66	60.55
31	岐阜薬科大学	112	110	92	83.64	85	83	76	91.57	13	13	6	46.15	14	14	10	71.43
32	静岡県立大学	102	100	86	86.00	78	78	74	94.87	9	7	4	57.14	15	15	8	53.33
33	名古屋市立大学	77	72	58	80.56	57	56	51	91.07	12	9	5	55.56	8	7	2	28.57
公立計		291	282	236	83.69	220	217	201	92.63	34	29	15	51.72	37	36	20	55.56

学校 番号	大学名	総 数				6年制卒業者								その他(旧4年制卒業生・受験資格認定者)			
						新				卒							
		出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
51	北海道医療大学	274	237	164	69.20	171	141	118	83.69	94	90	45	50.00	9	6	1	16.67
52	北海道薬科大学	319	277	192	69.31	180	143	116	81.12	134	132	76	57.58	5	2	0	0.00
53	東北医科薬科大学	403	342	288	84.21	286	231	217	93.94	106	103	70	67.96	11	8	1	12.50
54	城西大学	345	336	207	61.61	189	187	124	66.31	144	137	81	59.12	12	12	2	16.67
55	東邦大学	279	243	219	90.12	232	201	191	95.02	43	40	28	70.00	4	2	0	0.00
56	北里大学	274	271	231	85.24	239	238	214	89.92	33	31	16	51.61	2	2	1	50.00
57	慶應義塾大学	191	184	159	86.41	161	159	149	93.71	25	21	9	42.86	5	4	1	25.00
58	昭和大学	254	234	195	83.33	178	162	149	91.98	75	71	46	64.79	1	1	0	0.00
59	昭和薬科大学	275	243	203	83.54	184	157	140	89.17	86	82	63	76.83	5	4	0	0.00
60	東京薬科大学	518	472	382	80.93	421	382	326	85.34	84	81	56	69.14	13	9	0	0.00
61	東京理科大学	101	98	81	82.65	76	75	68	90.67	13	13	8	61.54	12	10	5	50.00
62	日本大学	308	301	237	78.74	197	197	163	82.74	106	100	73	73.00	5	4	1	25.00
63	星薬科大学	323	306	260	84.97	261	248	222	89.52	56	53	34	64.15	6	5	4	80.00
64	明治薬科大学	382	340	299	87.94	319	281	263	93.59	51	50	31	62.00	12	9	5	55.56
65	帝京大学	449	401	253	63.09	282	247	182	73.68	158	148	70	47.30	9	6	1	16.67
66	新潟薬科大学	247	214	154	71.96	132	107	94	87.85	108	103	58	56.31	7	4	2	50.00
67	北陸大学	263	208	118	56.73	109	75	71	94.67	138	125	47	37.60	16	8	0	0.00
68	名城大学	306	271	245	90.41	242	208	203	97.60	56	56	42	75.00	8	7	0	0.00
69	京都薬科大学	435	397	352	88.66	391	360	330	91.67	31	29	22	75.86	13	8	0	0.00
70	大阪薬科大学	383	340	284	83.53	326	290	249	85.86	55	49	34	69.39	2	1	1	100.00
71	近畿大学	183	162	150	92.59	146	132	126	95.45	28	23	19	82.61	9	7	5	71.43
72	摂南大学	263	247	190	76.92	205	191	154	80.63	55	54	36	66.67	3	2	0	0.00

学校 番号	大学名	総 数				6年制卒業者								その他(旧4年制卒業生・受験資格認定者)			
						新				卒							
		出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
73	神戸学院大学	295	265	187	70.57	230	204	159	77.94	63	59	28	47.46	2	2	0	0.00
74	神戸薬科大学	319	298	266	89.26	263	244	232	95.08	55	54	34	62.96	1	0	0	0.00
75	武庫川女子大学	291	262	163	62.21	184	158	110	69.62	99	96	50	52.08	8	8	3	37.50
76	福山大学	129	110	68	61.82	80	64	49	76.56	46	45	19	42.22	3	1	0	0.00
77	徳島文理大学	348	310	156	50.32	140	112	91	81.25	200	191	64	33.51	8	7	1	14.29
78	第一薬科大学	369	307	120	39.09	80	48	45	93.75	166	162	70	43.21	123	97	5	5.15
79	福岡大学	305	282	240	85.11	240	219	201	91.78	59	57	37	64.91	6	6	2	33.33
80	就実大学	157	124	75	60.48	85	57	51	89.47	70	66	24	36.36	2	1	0	0.00
81	九州保健福祉大学	176	127	108	85.04	119	75	72	96.00	54	51	36	70.59	3	1	0	0.00
82	青森大学	133	107	45	42.06	58	42	23	54.76	72	63	21	33.33	3	2	1	50.00
83	日本薬科大学	384	325	151	46.46	90	54	51	94.44	265	250	97	38.80	29	21	3	14.29
84	城西国際大学	113	100	51	51.00	48	42	32	76.19	56	53	19	35.85	9	5	0	0.00
85	千葉科学大学	131	109	53	48.62	46	28	24	85.71	82	78	29	37.18	3	3	0	0.00
86	帝京平成大学	371	355	151	42.54	77	77	52	67.53	288	274	99	36.13	6	4	0	0.00
87	武蔵野大学	154	148	125	84.46	124	118	109	92.37	29	29	15	51.72	1	1	1	100.00
88	広島国際大学	227	183	126	68.85	124	84	69	82.14	102	98	57	58.16	1	1	0	0.00
89	奥羽大学	172	145	75	51.72	111	89	37	41.57	54	52	38	73.08	7	4	0	0.00
90	国際医療福祉大学	216	199	161	80.90	131	116	115	99.14	83	82	46	56.10	2	1	0	0.00
91	愛知学院大学	171	160	141	88.13	116	106	103	97.17	53	52	38	73.08	2	2	0	0.00
92	金城学院大学	220	204	121	59.31	122	106	88	83.02	98	98	33	33.67	—	—	—	—
93	同志社女子大学	167	160	122	76.25	127	122	100	81.97	39	37	22	59.46	1	1	0	0.00
94	崇城大学	167	146	112	76.71	114	95	78	82.11	51	49	34	69.39	2	2	0	0.00

学校 番号	大学名	総 数				6年制卒業者								その他(旧4年制卒業生・受験資格認定者)			
						新 卒				既 卒							
		出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	出願者数 (名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
95	高崎健康福祉大学	108	96	58	60.42	61	49	40	81.63	47	47	18	38.30	—	—	—	—
96	横浜薬科大学	406	393	210	53.44	176	176	127	72.16	230	217	83	38.25	—	—	—	—
97	大阪大谷大学	197	166	100	60.24	96	69	55	79.71	101	97	45	46.39	—	—	—	—
98	松山大学	128	109	54	49.54	59	43	29	67.44	69	66	25	37.88	—	—	—	—
99	長崎国際大学	135	121	61	50.41	68	58	40	68.97	67	63	21	33.33	—	—	—	—
100	岩手医科大学	223	182	101	55.49	148	109	57	52.29	75	73	44	60.27	—	—	—	—
101	いわき明星大学	69	61	59	96.72	68	60	58	96.67	1	1	1	100.00	—	—	—	—
102	姫路獨協大学	122	110	47	42.73	40	31	19	61.29	82	79	28	35.44	—	—	—	—
103	兵庫医療大学	210	207	99	47.83	118	118	52	44.07	92	89	47	52.81	—	—	—	—
104	安田女子大学	108	105	63	60.00	64	61	42	68.85	44	44	21	47.73	—	—	—	—
105	鈴鹿医療科学大学	133	109	73	66.97	85	63	47	74.60	48	46	26	56.52	—	—	—	—
106	立命館大学	117	111	98	88.29	101	96	87	90.63	16	15	11	73.33	—	—	—	—
私立 計		13,746	12,320	8,703	70.64	8,720	7,605	6,413	84.33	4,635	4,424	2,244	50.72	391	291	46	15.81
その他(厚生労働大臣認定者 (薬剤師法第15条第2号))		1	1	0	0.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0.00
総計		14,701	13,243	9,479	71.58	9,417	8,291	7,052	85.06	4,736	4,515	2,295	50.83	548	437	132	30.21



薬剤師国家試験

第103回薬剤師国家試験の施行

薬剤師法(昭和35年法律第146号)第12条の規定に基づき、第103回薬剤師国家試験を次のとおり施行する。

平成29年8月30日 厚生労働大臣 加藤 勝信

1 試験期日

平成30年2月24日(土曜日)及び同月25日(日曜日)

2 試験地

北海道、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、徳島県及び福岡県

3 試験科目

必須問題試験

物理・化学・生物
衛生
薬理
薬剤
病態・薬物治療
法規・制度・倫理
実務

一般問題試験

薬学理論問題試験
物理・化学・生物
衛生
薬理
薬剤
病態・薬物治療
法規・制度・倫理
薬学実践問題試験
物理・化学・生物
衛生
薬理
薬剤
病態・薬物治療
法規・制度・倫理
実務

4 受験資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 薬剤師法第15条第1号の規定に基づく受験資格
学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学において、薬学の正規の課程(学校教育法第87条第2項に規定するものに限る。)(以下「6年制薬学課程」という。)を修めて卒業した者(平成30年3月20日(火曜日)までに卒業する見込みの者を含む。)
- (2) 薬剤師法第15条第2号の規定に基づく受験資格
外国の薬学校を卒業し、又は外国の薬剤師免許を受けた者で、平成24年4月1日以降に、厚生労働大臣が(1)に掲げる者と同等以上の学力及び技能

を有すると認定した者

- (3) 薬剤師法の一部を改正する法律(平成16年法律第134号。以下「改正法」という。)附則第2条及び第3条の規定に基づく受験資格
 - ア 改正法の施行日(平成18年4月1日。以下「施行日」という。)において、改正法による改正前の薬剤師法(以下「旧薬剤師法」という。)第15条第1号に該当する者
 - イ 施行日において、旧薬剤師法第15条第2号に該当する者
 - ウ 施行日前に学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。以下同じ。)に在学し、施行日以後に旧薬剤師法第15条第1号に規定する要件に該当することとなった者(施行日以後に学校教育法に基づく大学に入学し、当該大学において、薬学の正規の課程(学校教育法第87条第2項に規定するものを除く。)(以下「4年制薬学課程」という。)を修めて卒業した者を除く。)
 - エ 平成18年度から平成29年度までの間に学校教育法に基づく大学に入学し、4年制薬学課程を修めて卒業し、かつ、学校教育法に基づく大学院(以下「大学院」という。)において薬学の修士又は博士の課程を修了した者であって、厚生労働大臣が、薬剤師法の一部を改正する法律附則第3条の規定に基づく厚生労働大臣の認定に関する省令(平成16年厚生労働省令第173号)第1条の規定に基づき、改正法による改正後の薬剤師法(以下「新薬剤師法」という。)第15条第1号に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者

5 受験手続

- (1) 試験を受けようとする者は、次の書類等を提出すること。

ア すべての受験者が提出する書類等

(ア) 受験願書

薬剤師法施行規則(昭和36年厚生省令第5号)様式第7により作成するとともに、受験願書に記載する氏名は、戸籍(日本国籍を有しない者は、住民票、短期在留者については旅券その他の身分を証する書類)に記載されている文字を使用すること。

(イ) 写真

出願前6月以内に脱帽して正面から撮影した縦6センチメートル、横4センチメートルの上半身像のもので、裏面に氏名を記載し、厚生労働省本省又は薬剤師国家試験運営本部事務所若しくは薬剤師国家試験運営臨時事務所において交付する受験写真用台紙に貼り付けた上、同台紙に所定の事項を記載して提出すること。

なお、写真の提出に当たっては、卒業し、若しくは在籍している大学又は薬剤師国家試験運営本部事務所若しくは薬剤師国家試験運営臨時事務所において、その写真が受験者本人と相違ない旨の確認を受けること。

※郵送により本人確認を受ける際は、写真が付してある身分証明書等(コピー不可。個人番号カード不可)及び(ウ)とは別に返信用封筒(郵便番号、宛先及び宛名を記載し、身分証明書等の返送に必要な郵便切手を貼り付け、書留の表示をしたもの)を同封すること。

(ウ) 返信用封筒(受験票送付用)

縦23.5センチメートル、横12センチメートルのもので、表面に、郵便番号及び宛先を記載し、522円の郵便切手を貼り付け、書留の表示をしたもの。

イ 4の(1)及び(3)ア、ウに該当する者が提出する書類

卒業証明書又は卒業見込証明書

なお、卒業見込証明書を提出した者にあつては、平成30年3月20日(火曜日)午後2時まで(郵送により提出する場合には必着)に卒業証明書を提出すること。提出のない場合は、当該受験は無効とする。

ウ 4の(2)及び(3)イに該当する者が提出する書類

薬剤師国家試験受験資格認定通知書の写し(薬剤師国家試験運営本部事務所又は薬剤師国家試験運営臨時事務所に当該認定通知書の原本を提示し、原本照合を受けたもの)

※郵送により原本照合を受ける際は、薬剤師国家試験受験資格認定通知書の原本及び返信用封筒(郵便番号、宛先及び宛名を記載し、認定通知書の原本の返送に必要な郵便切手を貼り付け、書留の表示をしたもの)を同封すること。

エ 4の(3)エに該当する者が提出する書類

(ア) 事前に受験資格認定されている場合

薬剤師法の一部を改正する法律附則第3条の規定に基づく厚生労働大臣の認定について(平成17年12月26日付け薬食発第1226003号厚生労働省医薬食品局長通知(以下「局長通知」という。))に基づく薬剤師国家試験受験資格認定通知書の写し(薬剤師国家試験運営本部事務所又は薬剤師国家試験運営臨時事務所に当該認定通知書の原本を提示し、原本照合を受けたもの)及び履歴書(学歴、職歴を記載し、写真を貼り付けたもの)

※郵送により原本照合を受ける際は、薬剤師国家試験受験資格認定通知書の原本及び返信用封筒(郵便番号、宛先及び宛名を記載し、認定通知書の原本の返送に必要な郵便切手を貼り付け、書留の表示をしたもの)を同封すること。

(イ) 薬剤師国家試験受験申請と受験資格認定申請を併せて行う場合

認定申請は、局長通知別添様式に定める認定申請書により行うこととし、認定申請書に添付すべき書類は、以下のとおりとする。

[1] 平成18年度から平成29年度までの間に学校教育法に基づく大学に入学し、4年制薬学課程を修めて卒業したことを証する書類

[2] 大学院において薬学の修士又は博士の課程を修了したことを証する書類

[3] 学校教育法第89条に基づく卒業によらずに4年制薬学課程を卒業したことを証する書類

[4] 大学院における薬学の課程の在学期間を証する書類

[5] 医療薬学に係る科目及び大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第32条第3項の薬学実務実習を履修した大学における6年制薬学課程を修めて卒業するために必要な単位を修得していること及びその各単位の履修時期を証する書類

[6] 履歴書(学歴、職歴を記載し、写真を貼り付けたもの)

- (2) 受験に関する書類の受付期間、提出場所等

ア 受験に関する書類は、平成30年1月4日(木曜日)から同月16日(火曜日)までに提出すること。

イ 受験に関する書類を郵送する場合の提出先は、薬剤師国家試験運営本部事務所とする。

ウ ただし、下記に掲げる薬剤師国家試験運営臨時事務所においては、受験に関する書類を直接持参する場合について、その提出を受け付けることと

する。

- 北海道 ランスタッド・札幌オフィス
- 宮城県 ランスタッド・仙台オフィス
- 東京都 ランスタッド・首都圏プロセスセンター
- 愛知県 ランスタッド・名古屋オフィス
- 大阪府 ランスタッド・難波オフィス
- 広島県 ランスタッド・広島オフィス
- 香川県 ランスタッド・高松オフィス
- 福岡県 ランスタッド・福岡オフィス

エ 受験に関する書類を直接持参する場合の受付時間は、アの期間中毎日(土曜日、日曜日その他の行政機関の休日を除く。)午前9時から午前12時までと午後1時から午後5時までとする。

オ 受験に関する書類を郵送する場合は、書留郵便をもって送付すること。この場合、平成30年1月16日(火曜日)までの消印のあるものに限って受け付ける。

カ 受験に関する書類を受理した後は、受験に関する書類の返還及び受験地の変更は認めない。

(3) 受験手数料

ア 受験手数料は、6,800円とし、受験手数料の額に相当する収入印紙を受験願書に貼ることにより納付すること。この場合、収入印紙は消印しないこと。

イ 受験に関する書類を受理した後は、受験手数料は返還しない。

(4) 受験票の交付

受験票は、郵送により交付する。平成30年2月14日(水曜日)までに受験票が到着しない場合は、薬剤師国家試験運営本部事務所に問い合わせること。

なお、卒業見込証明書をもって出願した者に対しては、在籍している大学を経由して交付する。

6 受験に伴う配慮

視覚、聴覚、音声機能又は言語機能に障害を有する者で受験を希望する者は、平成29年12月1日(金曜日)までに薬剤師国家試験運営本部事務所に「[国家試験の受験に伴う配慮事項申請書](#)」[91KB]を用いて郵送により申し出ること。申し出た者については、受験の際にその障害の状態に応じて必要な配慮を講ずることがある。

7 合格者の発表

試験の合格者は、平成30年3月27日(火曜日)午後2時に厚生労働省本省及び8の(2)に掲げる各地の薬剤師国家試験運営臨時事務所にてその受験地及び受験番号を掲示して発表するほか、合格者に対して合格証書を郵送する。

8 手続及び問い合わせ先

(1) 試験に関する手続及び問い合わせ先は下記のとおりとする。

薬剤師国家試験運営本部事務所
 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号
 東京西池袋ビルディング13階
 郵便番号171-0021
 電話番号03(5396)7837

(2) 5の(2)のアの期間に、受験に関する書類を直接持参する場合の提出先は下記の試験地を管轄する薬剤師国家試験運営臨時事務所とする。

薬剤師国家試験運営臨時事務所

試験地	所在地
北海道	ランスタッド・札幌オフィス 国家試験係 北海道札幌市中央区北三条西3丁目1番47号 ヒューリック札幌NORTH33ビル8階
宮城県	ランスタッド・仙台オフィス 国家試験係 宮城県仙台市青葉区中央1丁目2番3号 仙台マークワン15階
東京都	ランスタッド・首都圏プロセスセンター 試験監督事業部国家試験係 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 東京西池袋ビルディング13階
石川県	ランスタッド・名古屋オフィス 国家試験係
愛知県	愛知県名古屋市中村区名駅4丁目6番17号 名古屋ビルディング6階
大阪府	ランスタッド・難波オフィス 国家試験係 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 パークスタワー10階
広島県	ランスタッド・広島オフィス 国家試験係

	広島県広島市中区本通6番11号 明治安田生命広島本通ビル8階
徳島県	ランスタッド・高松オフィス 国家試験係 香川県高松市番町1丁目6番8号 高松興銀ビル8階
福岡県	ランスタッド・福岡オフィス 国家試験係 福岡県福岡市中央区天神1丁目6番8号 天神ツインビル9階

9 受験願書等の請求方法について(受験願書配付時期 平成29年10月中旬以降)

受験願書を含め、受験手続に必要な書類は卒業し、又は在籍している大学において入手する方法の他に、下記の方法により、薬剤師国家試験運営本部事務所若しくは薬剤師国家試験運営臨時事務所又は厚生労働省本省からも入手することができます。

(1)郵送による請求

下記要領1から3により、薬剤師国家試験運営本部事務所(請求先住所等は8の(1)のとおり)又は厚生労働省医薬・生活衛生局総務課試験免許係(請求先住所等は12のとおり)宛て請求すること。

なお、手元に到着するまで、1週間程度かかることから、早めに請求すること。

■ 要領1 返信用封筒の作成

● 封筒の大きさ

角2(縦33cm×横24cm、A4版の用紙が折らずに入るもの)

● 封筒表面には下記(1)～(3)を必ず記載すること。

- (1) 返信先(請求者)の郵便番号
- (2) // 住所
- (3) // 氏名

※記載漏れ等がある場合には返信できないこともあるので注意すること。

- 封筒に140円切手を貼付すること(普通郵便物、定型外郵便物、100gまで)(1部、50g程度)。なお、速達郵便で請求する場合は420円切手を貼付すること。

■ 要領2 下記(1)(2)を明記した請求用紙の作成

- (1) 請求を希望する職種(薬剤師国家試験)
- (2) 請求者の連絡先(自宅・携帯電話番号等)

※メモ用紙等で作成して差し支えないが、記載漏れ等がある場合には返信できないこともあるので注意すること。

■ 要領3 要領1により作成した返信用封筒及び要領2により作成した請求用紙の郵送

- 要領1により作成した返信用封筒と要領2により作成した請求用紙を封筒に入れ、薬剤師国家試験運営本部事務所又は厚生労働省医薬・生活衛生局総務課試験免許係宛て請求すること。作成した返信用封筒は折り曲げて差し支えない。また、郵送する際の封筒の大きさは問わない。ただし、切手料金不足があった場合は、受領できないことがあるので注意すること。(普通郵便物、定形郵便物、50gまで92円切手)

以下の資料を送付するので、受領後、送付物を確認すること。

- (1)受験願書
- (2)記入要領
- (3)受験写真用台紙

(2)窓口での請求

薬剤師国家試験運営臨時事務所(所在地は8の(2)のとおり)又は厚生労働省本省の受付窓口(医薬・生活衛生局総務課試験免許係)にて、希望する職種(薬剤師国家試験)について必要部数を請求すること。

なお、厚生労働省庁舎(中央合同庁舎第5号館)に入館の際は訪問先の担当職員への事前登録と、写真付身分証が必要になるので注意すること。

窓口は行政機関の休日を除く、午前9時から午前12時までと午後1時から午後5時までであること。また、駐車場は利用できないため他の交通機関を利用すること。

10 災害等の対応について

災害等によって国家試験の時間等に変更が生じた場合は、厚生労働省ホームページに掲載します。

11 試験委員

[委員名簿 \[68KB\]](#)

12 問い合わせ先

東京都千代田区霞が関1丁目2番2号 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課試験免許係
郵便番号100-8916
電話番号03(5253)1111 内線2715



〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 電話:03-5253-1111(代表)
Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Right reserved.

事務連絡
平成 29 年 8 月 30 日

各薬学関係大学
国家試験担当者 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課試験免許係

【重要なお知らせ】 薬剤師国家試験の受験に関する書類の提出先の変更等について

平成 30 年に実施予定の第 103 回薬剤師国家試験から、配慮事項申請書、出願書類、卒業証明書等（以下「受験に関する書類」という。）の提出先や問い合わせ先が別紙のとおり変更となります。

受験に関する書類の提出にあたりましては、学校一括提出、個人提出ともに、郵送する場合と直接持参する場合では提出先が異なりますので、提出先に誤りがないよう、ご注意くださいとともに、異なる受験地の書類が混在することのないよう、受験地ごとに明確に分類した上で取りまとめていただき、ご提出をお願いいたします。

また、定められた期限までに受験に関する書類が提出されない場合は、受験ができない又は受験が無効となりますので、可能な限り早期の提出にご協力をお願いいたします。

なお、個人提出を予定している既卒の受験者にも卒業証明書等を交付する際などに、提出先の変更等について周知していただきますよう、お願いいたします。

（添付）

- ・ 受験に関する書類の提出先及び問い合わせ先（別紙）

【本件照会先】

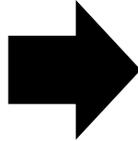
厚生労働省医薬・生活衛生局
総務課試験免許係
代表番号：03(5253)1111(内線 2715)

受験に関する書類の提出先及び問い合わせ先

1. 配慮事項申請書の提出先

(変更前)

各地方厚生(支)局



(変更後)

全試験地	●薬剤師国家試験運営本部事務所 郵便番号：171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 東京西池袋ビルディング13階 電話番号：03(5396)7837
------	--

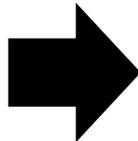
※郵送による受け付けのみ

2. 出願書類、卒業証明書等の提出先

(1) 郵送する場合

(変更前)

各地方厚生(支)局



(変更後)

全試験地	●薬剤師国家試験運営本部事務所 郵便番号：171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 東京西池袋ビルディング13階 電話番号：03(5396)7837
------	--

(2) 直接持参する場合

(変更前)

各地方厚生(支)局	管轄試験地	北海道	●北海道厚生局 北海道札幌市北区北8条西2丁目1番1号 札幌第1合同庁舎
		宮城県	●東北厚生局 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目1番20号 花京院スクエア21階
		東京都	●関東信越厚生局 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1 さいたま新都心合同庁舎1号館
		石川県 愛知県	●東海北陸厚生局 愛知県名古屋市中区白壁1丁目15番1 名古屋合同庁舎第3号館
		大阪府	●近畿厚生局 大阪府大阪市中央区大手前4丁目1番76号 大阪合同庁舎第4号館
		広島県	●中国四国厚生局 広島県広島市中区上八丁堀6番30号 広島合同庁舎4号館
		徳島県	●四国厚生支局 香川県高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎4階
		福岡県	●九州厚生局 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第2合同庁舎



(変更後)

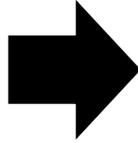
管轄試験地	北海道	●ランスタッド・札幌オフィス 国家試験係 北海道札幌市中央区北三条西3丁目1番47号 ヒューリック札幌NORTH33ビル8階
	宮城県	●ランスタッド・仙台オフィス 国家試験係 宮城県仙台市青葉区中央1丁目2番3号 仙台マークワン15階
	東京都	●ランスタッド・首都圏プロセスセンター 試験監督事業部国家試験係 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 東京西池袋ビルディング13階
	石川県 愛知県	●ランスタッド・名古屋オフィス 国家試験係 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目6番17号 名古屋ビルディング6階
	大阪府	●ランスタッド・難波オフィス 国家試験係 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 パークスタワー10階
	広島県	●ランスタッド・広島オフィス 国家試験係 広島県広島市中区本通6番11号 明治安田生命広島本通ビル8階
	徳島県	●ランスタッド・高松オフィス 国家試験係 香川県高松市番町1丁目6番8号 高松興銀ビル8階
	福岡県	●ランスタッド・福岡オフィス 国家試験係 福岡県福岡市中央区天神1丁目6番8号 天神ツインビル9階

※変更前は、「郵送する場合」も「直接持参する場合」も各地方厚生(支)局で受験に関する書類を受理。

※変更後は、「郵送する場合」と「直接持参する場合」で提出先が異なる。

3. 問い合わせ先 (変更前)

各地方厚生(支)局



(変更後)

全 試 験 地	●薬剤師国家試験運営本部事務所
	郵便番号：171-0021
	東京都豊島区西池袋1丁目7番7号
	東京西池袋ビルディング13階 電話番号：03(5396)7837

【注意事項】

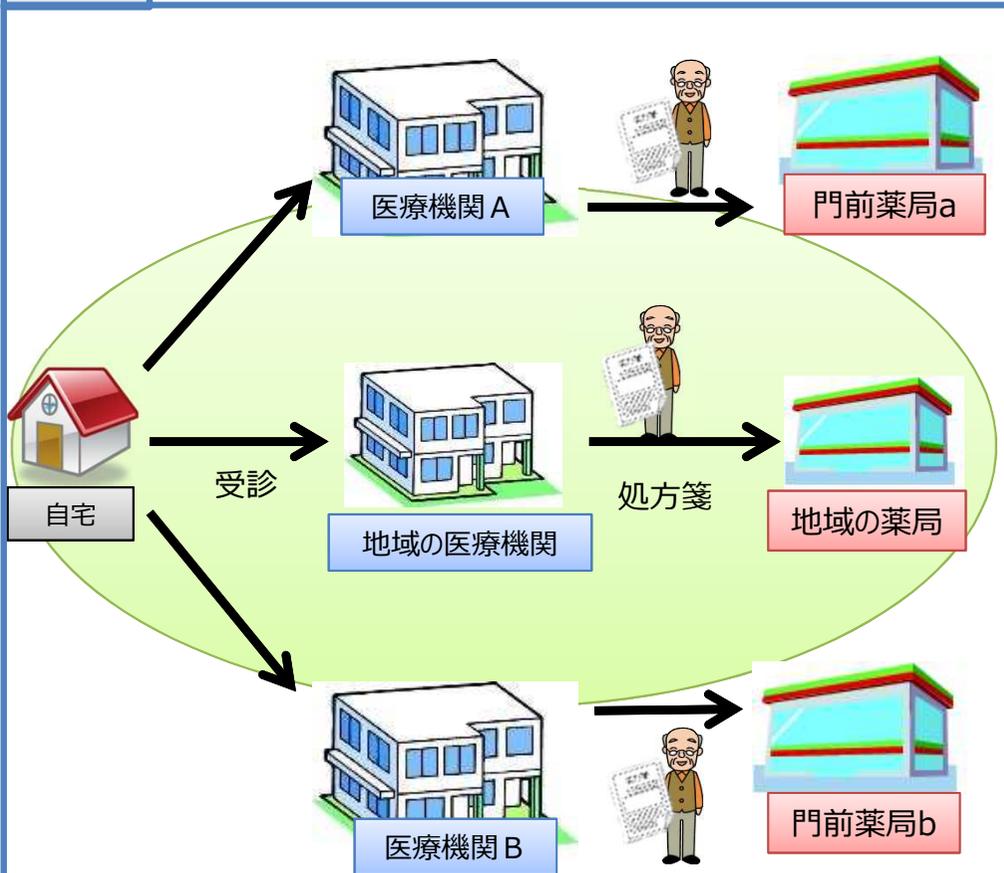
- (1)郵送する場合は、試験地を問わず、薬剤師国家試験運営本部事務所へご提出をお願いいたします。
- (2)直接持参する場合は、試験地を管轄する薬剤師国家試験運営臨時事務所へご提出をお願いいたします。なお、薬剤師国家試験運営臨時事務所では郵送による受け付けはいたしません。
- (3)薬剤師国家試験運営本部事務所は既に開設していますが、薬剤師国家試験運営臨時事務所は平成29年10月2日開設予定です。
- (4)平成29年度以降は、各地方厚生(支)局では、受験に関する書類の受け付けはいたしません。

医薬分業に対する基本的な考え方

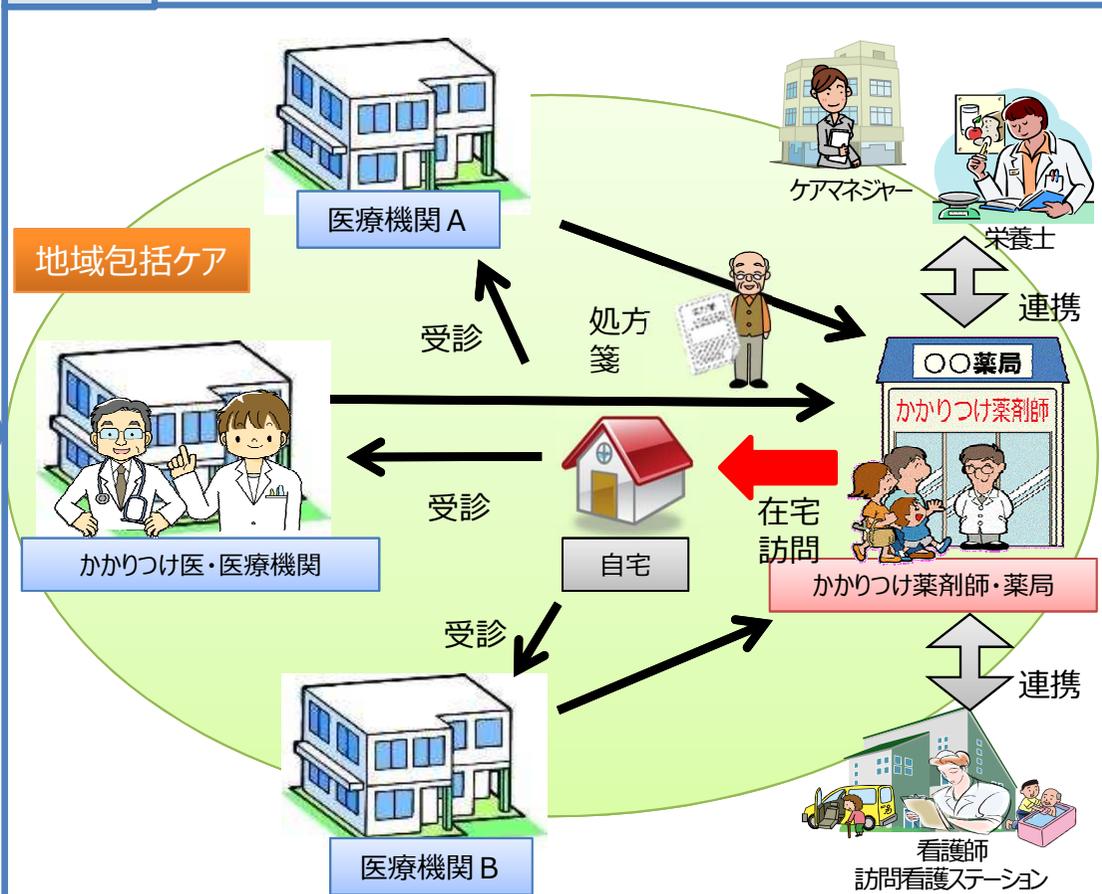
- 薬局の薬剤師が専門性を発揮して、ICTも活用し、患者の服薬情報の一元的・継続的な把握と薬学的管理・指導を実施。
- これにより、多剤・重複投薬の防止や残薬解消なども可能となり、**患者の薬物療法の安全性・有効性が向上**するほか、**医療費の適正化**にもつながる。

今後の薬局の在り方（イメージ）

現状 多くの患者が門前薬局で薬を受け取っている。



今後 患者はどの医療機関を受診しても、身近なところにあるかかりつけ薬局に行く。



平成27年10月23日公表

健康サポート薬局

健康サポート機能

- ☆ 国民の**病気の予防や健康サポートに貢献**
 - ・ 要指導医薬品等を適切に選択できるような供給機能や助言の体制
 - ・ 健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介 等

高度薬学管理機能

- ☆ **高度な薬学的管理ニーズ**への対応
 - ・ 専門機関と連携し抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択などを支援 等

かかりつけ薬剤師・薬局

服薬情報の一元的・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導

- ☆ **副作用や効果**の継続的な確認
- ☆ **多剤・重複投薬や相互作用の防止**
 - ICT（電子版お薬手帳等）を活用し、
 - ・ 患者がかかる**全ての医療機関の処方情報を把握**
 - ・ 一般用医薬品等を含めた服薬情報を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導

24時間対応・在宅対応

- ☆ **夜間・休日、在宅医療**への対応
 - ・ **24時間**の対応
 - ・ **在宅患者**への薬学的管理・服薬指導
 - ※ 地域の薬局・地区薬剤師会との連携のほか、へき地等では、相談受付等に当たり地域包括支援センター等との連携も可能

医療機関等との連携

- ☆ 疑義照会・処方提案
- ☆ 副作用・服薬状況のフィードバック
- ☆ 医療情報連携ネットワークでの情報共有
- ☆ 医薬品等に関する相談や健康相談への対応
- ☆ 医療機関への受診勧奨

概要

厚生労働省では、

- **かかりつけ薬剤師・薬局機能を明確化し、将来に向けた薬局再編の姿を示す「患者のための薬局ビジョン」を平成27年10月に策定し、平成28年度にはビジョン実現のアクションプランを作成。**
- **平成28年10月より地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する健康サポート薬局の届出・公表が開始。**

今後、**かかりつけ薬剤師・薬局が機能するよう、ビジョンを実現するための具体的な施策を進めていく必要がある。**

そのため、平成28年度から実施している患者のための薬局ビジョン実現に資するかかりつけ薬剤師・薬局機能の強化のためのテーマ別のモデル事業を充実・発展させる。また、ビジョン実現の進捗管理のため薬局の取組状況（KPI）を把握する仕組みを構築する。

ビジョン実現に資するテーマ別モデル事業の推進

○平成28年度の事業を踏まえ事業の**充実・発展**

- ・好事例をもとにした新たな取組
- ・把握された課題の改善
- ・事業規模の拡大によるエビデンス構築

①地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能強化のための連携推進事業

- ・地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能の強化を図るため、その地域の特性等に応じた地域の薬局同士の連携方策を検討・実施する。

②多職種連携による薬局の在宅医療サービスの推進事業

- ・かかりつけ医を中心に多職種連携を図りつつ、薬剤師が在宅訪問を必要とする患者を把握し、在宅医療サービスを提供する取組を推進する。

③電子版お薬手帳を活用した地域の先進的な健康サポート推進事業

- ・様々な健康情報（食事・運動情報）などとリンクした電子版お薬手帳（ICT）の活用を地域の中で推進し、総合的な健康サポート機能の充実を図る。

④薬局・薬剤師によるアウトリーチ型健康サポート推進事業

- ・地域の多様な機関と連携し、薬局以外の場所でお薬・健康相談などを実施し、薬局・薬剤師の機能強化を図る。

薬局機能の評価整備

○「**かかりつけ薬剤師・薬局機能調査**」を実施し、取組を**見える化**

- ・抽出調査により、全国の薬局のかかりつけ薬剤師・薬局の業務実態を把握

○調査項目は28年度中に作成するアクションプランを踏まえ検討

- （例）
- ・かかりつけ薬剤師による服薬指導実績
 - ・健康サポート薬局による健診の受診勧奨
 - ・在宅対応
 - ・副作用情報のフィードバック
 - ・電子版お薬手帳の活用

○調査結果を活用した各薬局での取組強化・PDCAサイクルの実施を促す。



国民がかかりつけ薬剤師・薬局を容易に選択できるようにすることで「患者のための薬局ビジョン」の早期実現を図る。

① 地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能強化のための連携推進事業

番号	都道府県	実施事業名
1	北海道	無薬局地域等におけるかかりつけ薬剤師・薬局の普及
2	群馬	地域におけるかかりつけ薬剤師・薬局の健康サポート機能強化連携推進事業
3	埼玉	平成 29 年薬局かかりつけ機能の強化推進事業 (地域包括システムの一翼を担うかかりつけ薬剤師・薬局の業務支援事業)
4	千葉	地域包括支援センターに対する医薬品の相談薬局 (24 時間対応) 創設事業
5	京都	地域連携に着目した「かかりつけ薬剤師・薬局機能」強化事業 ～薬局実態調査結果を活用した地域ごとの課題分析と解決に向けたモデル事業～
6	香川	平成 29 年度健康サポートプラットフォーム構築事業～県内展開に向けた核づくり～
7	高知	日本一の健康長寿県づくりのための「かかりつけ薬剤師・薬局」の推進
8	福岡	患者情報に基づく安全な薬物療法提供推進事業
9	佐賀	献血時の検査成績通知票や健康診断結果等を活用した薬局機能強化事業
10	長崎	「かかりつけ薬剤師・薬局」の検証及び機能強化事業
11	宮崎	Pharmacist HINATA Project

② 多職種連携による薬局の在宅医療サービスの推進事業

番号	都道府県	実施事業名
1	岩手	多職種連携による在宅における薬学的管理推進モデル事業
2	山形	薬剤師のおためし訪問事業
3	新潟	薬局薬剤師の在宅医療サービス推進強化事業 - 多職種連携による「なじらね訪問服薬サポート」-
4	長野	無薬局地域及び認知症・糖尿病治療薬服用患者に重点をおいた服薬支援・健康サポート事業
5	静岡	薬局による在宅業務促進に向けた情報発信の強化～多職種との連携促進を目指して～
6	三重	地域薬剤師会が取り組む薬局の在宅医療サービス推進事業
7	大阪	地域連携による在宅医療サポート事業
8	島根	かかりつけ薬剤師・薬局紹介事業
9	高知	高知家お薬プロジェクト推進事業
10	福岡	薬局・薬剤師が支える安心な暮らし推進事業 ～健康維持から看取りまで～
11	熊本	在宅地域拠点薬局が支援する多職種連携による薬局の在宅対応・連携強化事業
12	鹿児島	薬学的介入による在宅医療サービス推進事業

③ 電子版お薬手帳を活用した先進的な地域の健康サポート推進事業

番号	都道府県	実施事業名
1	福島	電子お薬手帳の普及拡大に向けた戦略的広報事業
2	滋賀	利用者価値を高め、かかりつけ機能と多職種連携の強化につなげる電子お薬手帳 (PHR 管理・情報発信ツール) 普及・検証事業
3	和歌山	電子お薬手帳を活用した健康サポート実践事業
4	岡山	電子お薬手帳を活用した情報提供および収集による薬局での健康サポート事業

④ 薬局・薬剤師によるアウトリーチ型健康サポート推進事業

番号	都道府県	実施事業名
1	宮城	地域密着型薬局 (ハートヘルスプラザ) から地域に向けて発信する健康サポート推進事業
2	神奈川	子育て世代、中高年世代、高齢世代の 3 世代をターゲットとしたアウトリーチ型健康づくり推進事業
3	富山	富山県薬局・薬剤師健康創造拠点化推進事業
4	石川	かかりつけ薬剤師・薬局推進事業 ～栄養士と連携した健康サポート機能の推進～
5	福井	健康寿命延伸に向けた健活サポート事業
6	岐阜	まちかどふれあい健康支援事業
7	愛知	「妊娠・授乳サポート薬剤師」派遣から薬局での健康増進活動を活用した子育て世代の健康支援事業
8	兵庫	患者、障害児童及びその介護者 (主に患者家族) を含めたオーダーメイド的在宅医療・健康相談事業
9	奈良	イベントから在宅まで薬と健康サポート事業
10	広島	ひろしま健康手帳を活用した薬剤師による健康づくりサポート事業
11	山口	山口「ふく薬・健康サポート」推進事業
12	愛媛	薬局・薬剤師の地域連携推進による健康愛顔(えがお)づくり事業
13	沖縄	薬局・薬剤師による離島・へき地での健康とおくすり相談事業

- **日本再興戦略**（平成25年6月14日閣議決定）
 - － 予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、「薬局を地域に密着した健康情報の拠点として、一般用医薬品等の適正な使用に関する助言や健康に関する相談、情報提供を行う等、セルフメディケーションの推進のために薬局・薬剤師の活用を促進する。」と示された。
- **「薬局の求められる機能とあるべき姿」の公表について**（平成26年1月21日薬食総発0121第1号）
 - － 薬局・薬剤師に求められる機能に関する基本的な考え方として、「セルフメディケーションの推進のために、地域に密着した健康情報の拠点として積極的な役割を發揮すべき」と示された。
- **平成26年度薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点の推進**（平成26年度予算 2.4億円）
 - － 地域に密着した健康情報の拠点として積極的な役割を担う「健康情報拠点薬局」の整備に向け、薬局・薬剤師を活用したモデル事業（適正使用に関する相談窓口の設置、セミナーの開催、健康チェックを行う体制整備等）を推進。
- **日本再興戦略 改訂2014－未来への挑戦－**（平成26年6月24日）
 - － 中短期工程表「国民の「健康寿命」の延伸②」の2015年度の欄に「薬局・薬剤師を活用したセルフメディケーションの推進」と「充実した相談体制や設備などを有する薬局を住民に公表する仕組みの検討」が明記。
- **平成27年度薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点の推進**（平成27年度予算 2.2億円）
 - － 26年度に引き続きモデル事業を実施する他、健康情報拠点としてふさわしい薬局の基準を作成し、住民に公表する仕組みを検討。

健康サポート薬局の概要

健康サポート薬局

- かかりつけ薬剤師・薬局の基本的な機能を有し、
- 地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援する薬局
- 都道府県知事等に届出を行い、薬局機能情報提供制度に基づき公表。

※平成28年10月から届出開始

※「積極的な支援」とは

- ① 医薬品や健康食品等の安全かつ適正な使用に関する助言
- ② 地域住民の身近な存在として健康の維持・増進に関する相談を幅広く受け付け、適切な専門職種や関係機関に紹介
- ③ 率先して地域住民の健康サポートを実施し、地域の薬局への情報発信、取組支援も実施

かかりつけ薬剤師・薬局の基本的機能

- ① 服薬情報の一元的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導
- ② 24時間対応、在宅対応
- ③ かかりつけ医を始めとした医療機関等との連携強化

健康サポート機能

- ① 地域における連携体制の構築
- ② 薬剤師の資質確保
- ③ 薬局の設備
- ④ 薬局における表示
- ⑤ 要指導医薬品等の取扱い
- ⑥ 開局時間
- ⑦ 健康相談・健康サポート

健康サポート薬局の届出状況

全数 5 2 3 件（平成 2 9 年 9 月 2 9 日現在）

北海道	2 0 件	東京都	4 9 件	滋賀県	9 件	徳島県	1 0 件
青森県	6 件	神奈川県	2 2 件	京都府	5 件	香川県	2 件
岩手県	1 件	新潟県	1 4 件	大阪府	5 3 件	愛媛県	7 件
宮城県	6 件	山梨県	8 件	兵庫県	1 件	高知県	2 件
秋田県	8 件	長野県	8 件	奈良県	2 件	福岡県	1 9 件
山形県	3 件	富山県	2 件	和歌山県	2 6 件	佐賀県	4 件
福島県	1 7 件	石川県	7 件	鳥取県	1 件	長崎県	2 件
茨城県	2 1 件	岐阜県	7 件	島根県	1 件	熊本県	1 5 件
栃木県	7 件	静岡県	7 件	岡山県	1 4 件	大分県	9 件
群馬県	7 件	愛知県	1 9 件	広島県	2 4 件	宮崎県	4 件
埼玉県	3 0 件	三重県	1 2 件	山口県	5 件	鹿児島県	7 件
千葉県	1 6 件	福井県	1 件			沖縄県	3 件

健康サポート薬局の届出状況（全144自治体別）

1/2

平成29年9月29日現在

自治体	届出数	自治体	届出数	自治体	届出数	自治体	届出数	自治体	届出数
北海道 [20]	13	茨城県 [21]	21	東京都 [49]	12	荒川区	1	長野県 [8]	8
札幌市	7	栃木県 [7]	4	千代田区	2	板橋区	0	長野市	0
旭川市	0	宇都宮市	3	中央区	0	練馬区	1	富山県 [2]	1
函館市	0	群馬県 [7]	4	港区	1	足立区	4	富山市	1
小樽市	0	前橋市	1	新宿区	0	葛飾区	0	石川県 [7]	1
青森県 [6]	4	高崎市	2	文京区	1	江戸川区	1	金沢市	6
青森市	1	埼玉県 [30]	19	台東区	4	八王子市	1	岐阜県 [7]	4
八戸市	1	さいたま市	9	墨田区	3	町田市	1	岐阜市	3
岩手県 [1]	1	川越市	1	江東区	1	神奈川県 [22]	4	静岡県 [7]	2
盛岡市	0	越谷市	1	品川区	6	横浜市	12	静岡市	4
宮城県 [6]	1	千葉県 [16]	8	目黒区	2	川崎市	4	浜松市	1
仙台市	5	千葉市	1	大田区	4	相模原市	1	愛知県 [19]	7
秋田県 [8]	4	船橋市	1	世田谷区	3	横須賀市	0	名古屋市	11
秋田市	4	柏市	6	渋谷区	1	藤沢市	1	豊橋市	0
山形県 [3]	3			中野区	0	茅ヶ崎市	0	岡崎市	0
福島県 [17]	14			杉並区	0	新潟県 [14]	3	豊田市	1
郡山市	1	※ []内の数字は各都		豊島区	0	新潟市	11	三重県 [12]	11
いわき市	2	道府県内の全数		北区	0	山梨県 [8]	8	四日市市	1

健康サポート薬局の届出状況（全144自治体別）

2/2

平成29年9月29日現在

自治体	届出数	自治体	届出数	自治体	届出数	自治体	届出数
福井県 [1]	1	奈良県 [2]	1	徳島県 [10]	10	大分県 [9]	6
滋賀県 [9]	4	奈良市	1	香川県 [2]	0	大分市	3
大津市	5	和歌山県[26]	10	高松市	2	宮崎県 [4]	3
京都府 [5]	1	和歌山市	16	愛媛県 [7]	6	宮崎市	1
京都市	4	鳥取県 [1]	1	松山市	1	鹿児島県 [7]	4
大阪府 [53]	29	島根県 [1]	1	高知県 [2]	1	鹿児島市	3
大阪市	15	岡山県 [14]	5	高知市	1	沖縄県 [3]	1
堺市	3	岡山市	5	福岡県 [19]	5	那覇市	2
豊中市	2	倉敷市	4	北九州市	3		
高槻市	0	広島県 [24]	3	福岡市	9		
枚方市	2	広島市	18	久留米市	1		
東大阪市	2	福山市	3	大牟田市	1		
兵庫県 [1]	0	呉市	0	佐賀県 [4]	4		
神戸市	1	山口県 [5]	3	長崎県 [2]	1		
姫路市	0	下関市	2	長崎市	0		
尼崎市	0			佐世保市	1		
西宮市	0			熊本県 [15]	9		
				熊本市	6		

※ []内の数字は各都道府県内の全数